



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 21 年 6 月 16 日(火)
ウッディさんない視察 編

6月16日すみれ会3名・常盤ときめき隊16名で“ウッディさんない”を視察してきました。

“ウッディさんない”の熊谷営業所長には、自ら出迎えていただき、また最後まで詳しい説明をしていただき本当にありがとうございました。

たくさんご説明いただいた中で、今まで捨てられていた間伐材を加工し、それらがいろいろな所で利用され、工夫されていることを実感しました。中でも丸太の利用は、今までにも木柵・フェンス・広場や公園で利用されているのは見て来ましたが、間伐材がコンクリートの型枠材になり、かつ取外しせずに化粧型枠になることには感心させられました。目地を工夫してコンクリート打設時の漏れの防止を図り、平方メートル当り設計単価で4,000円位との説明でしたので、一般での利用は少し高いかもしれませんが、実用できる範囲であると思いました。

また、動物、おもちゃ、家具等木工品などの谷藤さんの遊び心から工夫された間伐材の利用には、視察に行かれた皆さんが感心させられたことと思います。特に今日の視察で、間伐材を見直して木のあたたかい感触を出した憩いの場を造り、自然景観に調和した整備造りに活かしたいと思いました。最後に、こうした間伐材利用の取り組みが木都能代に活用されることを期待します。

文： 高橋 裕

ウッディさんないの HP: <http://www.woodyland.jp/>



能代から約1時間半、国道107号の道の駅「ウッディランド」に到着。熊谷さんがにこやかに迎えて下さいました。



加工場では高橋課長さんに間伐材の色々な活用について説明頂きました。スギ灯りの原型・丸棒が出荷を待っています。



新製品開発担当の谷藤さん。

「ウッディプラザ木の香」の外には木製汽車、中には積み木など思わず手にとってしまう可愛い木のおもちゃが並びます。



国道向かいのレストラン「農香庵」では産直品が販売されています。お昼はここで山内産の自家製そばを頂きました。



谷藤さんの手による木の動物たち。8月のまち灯りではこれらが「ウッディ動物園」として展示・販売されます。楽しみです。